

発達障がいと どう向き合うか

発達障がいとは、自閉スペクトラム症(広汎性発達障害)、注意欠如・多動症(注意欠如・多動性障害)、限局性学習症(学習障害)などの脳機能の発達に関係する障がいです。本公開講座では昨年度に引き続き、発達障がいについての理解を深めるとともに、子どもたちの具体的な支援方法について考えていきたいと思います。

第2回 発達障がいのある方の支援者サポート ～就労に向けて～

日時：2015年 11月14日(土) 受付：13:30 開演：14:00～15:00

講師：平尾 一幸 先生 (大阪保健医療大学 教授/作業療法士)

【講師プロフィール】作業療法士として、医療と福祉の現場で、リハビリテーションプログラムにかかわってきた。最近では特に、障がいをもつ方の地域生活や就労支援にかかわっている。

丸田 千津 先生 (大阪リハビリテーション専門学校 / 作業療法士)

【講師プロフィール】10年程前から、発達凸凹の子ども達が保育園、幼稚園、学校において“生き活きと過ごす”ための支援を保育士や先生達と連携して行うことをライフワークにしている。

内容：発達障がいのある子どもの就労準備には、有能感や自信を持って育つことが大切で、支援者の理解と温かなまなざしが重要です。今回は、児童期からの関わり方についてお話していきます。



第1回 発達障がいのある方とのコミュニケーション ～言語聴覚士が考える～

日時：2015年9月26日(土)

講師：齋藤 典昭 先生 (大阪保健医療大学 講師/言語聴覚士)

終了
しました

- 会場：大阪保健医療大学 1号館
- 対象：どなたでもご参加いただけます
- 参加費：無料
- 定員：100名(先着)
- 申込：9月下旬～HP, FAX(裏面)またはお電話にてお申し込みください

PC <http://www.ohsu.ac.jp>

スマートフォン



●お問合せ先：0120-581-834

※当日の個別相談は受け付けておりません。



- アクセス
- 「天満橋」駅から徒歩約8分
 - 「大阪天満宮」駅・「南森町」駅から徒歩約10分



大阪保健医療大学は、リハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)を育てる学校です。リハビリテーションでは、発達障がいのお子さまも支援しています。私たちは、地域の健康づくりに貢献し、社会に開かれた大学を目指しています。

大阪保健医療大学 2015年度 公開講座

参加申し込み書

FAX:06-6354-8887

※の項目は必ずご記入ください。

お申し込み日	年 月 日		
お申込の講座	2015年11月14日(土) 第2回:発達障がいのある方の支援者サポート ～就労に向けて～		
フリガナ ※氏名			
生年月日	年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
※住所	〒		
※電話番号			
メールアドレス			
※参加人数	()名		

◆ご記入いただいた個人情報は、公開講座の案内および諸連絡にのみ使用いたします。